

# 植栽や芝張り 散策路整備

坂田池周辺  
1.2区

# 公園整備本格着手

「ふるさと創生事業」のアンケートでも関心の高さがうかがえた、坂田池周辺の公園整備工事が本格的に始動しました。

現在坂田池の周辺には、池周回道路を含めて、約6ヘクタールの土地が公園用地として確保されています。

このうち、今年度の工事は、養護老人ホーム北側部分と、県道沿いの約1・2ヘクタールの区域を中心に、総工費1億8千万円を投じて、やすらぎの広場や入口広場、園路などを整備します。

## 工事の内容は

- ①敷地の造成
- ②公園としての景観上欠かすことのできない植栽や芝張り
- ③散策路の整備
- ④静かにくつろぐための四阿、シェルターなど休憩施設の整備
- ⑤水道や電気設備

## 地盤改良が着手の決め手

坂田池周辺は、大半が水田のため地盤が弱く、公園として整備するためには、まず地盤を改良しなければなりません。今回工事を行う場所は、

## ソフトからハードへ

坂田池周辺の公園整備は、昭和61年度から事業化されましたが、水資源開発公団による改修工事が大々的に実施されたほか、橋梁の架設や生け垣の設置など、一部の工事が行われただけで、設計や用地の取りまとめといった、いわゆるソフトな作業が続いていました。

みなさんの中には、「本当は公園ができるのか」と心配した人もあったと思います。これからは、本格的な工事が進むにつれて、池のまわりは、日に日に公園らしい姿へと移り変わっていきます。そして、今年度の工事を皮切りに、来年、再来年と続けられ、子ども広場やふれあい広場、花見の広場、桜並木など、次々と形どられ、3年後



には、四季折々の草花や池に浮かぶ鳥たちの観察といった自然とのふれあいが求められる総合公園をめざしていく考えです。

(都市整備課)

工事中は危険ですかので立ち入らないで下さい。